

地面と

みどりの

とびら（デッサン）

高校生ワークショップ

8月は、高校生対象のワークショップを行います。講師は、画家の杉戸洋さんです。杉戸さんの作品は、それが置かれる空間と独自のつながりを持ち、観る人の感覚を新鮮に開きます。

今回のワークショップでは、杉戸さんと皆で美術館を探検してまわります。そして、場所ごとの特色を発見して、その中で気になった空間をとらえて描きます。想像力も働かせる中で、普段まわりにあるものの見え方や感じ方が広がるかもしれません。



2021年8月7日【土】

10:00-15:00

8日【日】

10:00-16:00

2日間連続

講師 || **杉戸洋** (画家・東京藝術大学准教授)

対象 || 高校生及びそれに該当する年齢の方

定員 || 15名 [申込多数の場合は抽選]

参加費 || 無料

持ち物 || 制作ができる服装、つばのある帽子、昼食、水筒（主に屋外での制作になります。）

※基本的な画材や紙については、当館で準備します。普段使っている画材（鉛筆、木炭、筆、水彩、アクリル絵具、油絵具など）とスケッチブック、キャンバスがあればお持ちください。
※マスクの着用をお願いいたします。

会場 || 創作室2ほか、宮城県美術館の敷地内

申込期間 || 7月6日（火）～7月18日（日）午後5時まで ※7月12日（月）を除く

申込方法 || 参加を希望するご本人が、美術館ウェブサイト・ワークショップページの「申込フォーム」、又は電話でお申込みください。（創作室：022-221-2114）

参加者決定 || 抽選結果は7月20日（火）以降に、申込者全員にメールか電話でお知らせいたします。7月24日（土）までに連絡がない場合には、創作室までご連絡ください。

講師プロフィール 杉戸洋（すぎと・ひろし）

90年代後半より国内外で多くの個展やグループ展に参加し名古屋と東京を拠点に活動中。宮城県美術館では2015年に個展「天上の地下 prime and foundation」を開催。現在、東京藝術大学油画科准教授。

宮城県美術館 〒980-0861 仙台市青葉区川内元支倉 34-1
教育普及部 TEL022-221-2114

◇新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、予定が変更になる場合がございますので、事前に当館ウェブサイトやTwitter、お電話にてご確認ください。